

# 認知症サポーター ステップアップ研修

---

認知症サポーター活動事例紹介



## 地域で支える仕組みは？

---

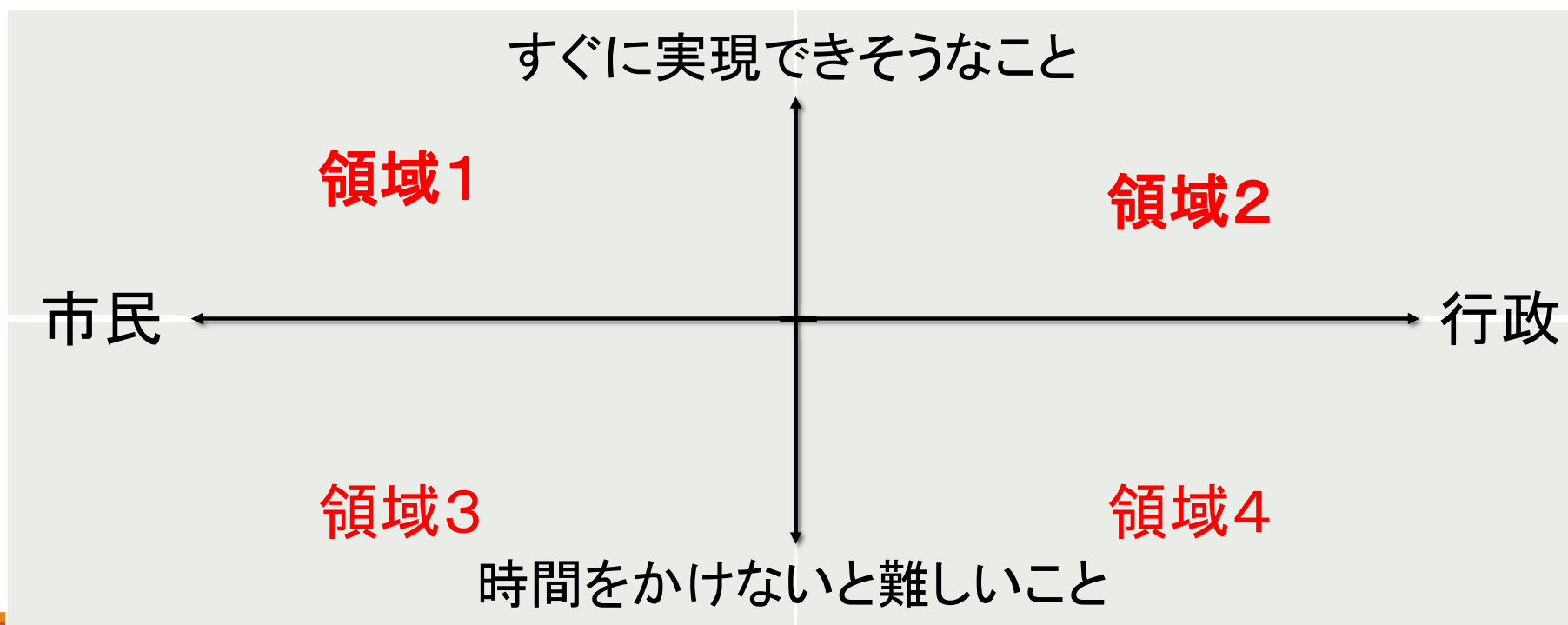
認知症サポーター養成講座で伝えていることの中に  
『「なにか」特別なことをやるひとではありません』と伝えているか

認知症を学び  
地域で支えよう



何かやれることもあるのではないか？

# 活動の整理



# 整理して出てきたのが

---

活動を整理する中で

- ・やってみたい
- ・これなら仲間と一緒に出来そう
- ・自分たちも楽しみながら出来そう

等など前向きな意見が集まり

14名の仲間が集まり「認知症カフェ」の立ち上げへ

# ようこそ カフェれんげ草へ

～ボランティア運営の認知症カフェ～







# れんげ草の花言葉を知っていますか？

---

れんげ草の花言葉は

「あなたと一緒になら、苦痛がやわらぐ」です。

ケアラズカフェれんげ草は、そんな花言葉のような、ほっとできるカフェを目指しています。

認知症の方や認知症の方を介護している家族の方を中心に認知症サポーターであるボランティアがお話相手になります。

## 運営はすべて ボランティア

ケアラズカフェれんげ草は、碧南市キャラバンメイト連絡会に所属するボランティア部員が企画運営を行っています。





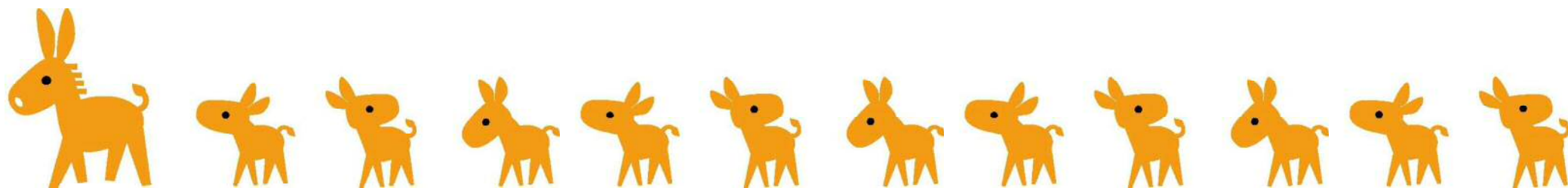
# 認知症サポーターから始まった

---

れんげ草のボランティアの方々は、それぞれの想いを持って、認知症サポーター養成講座を受けた市民です。

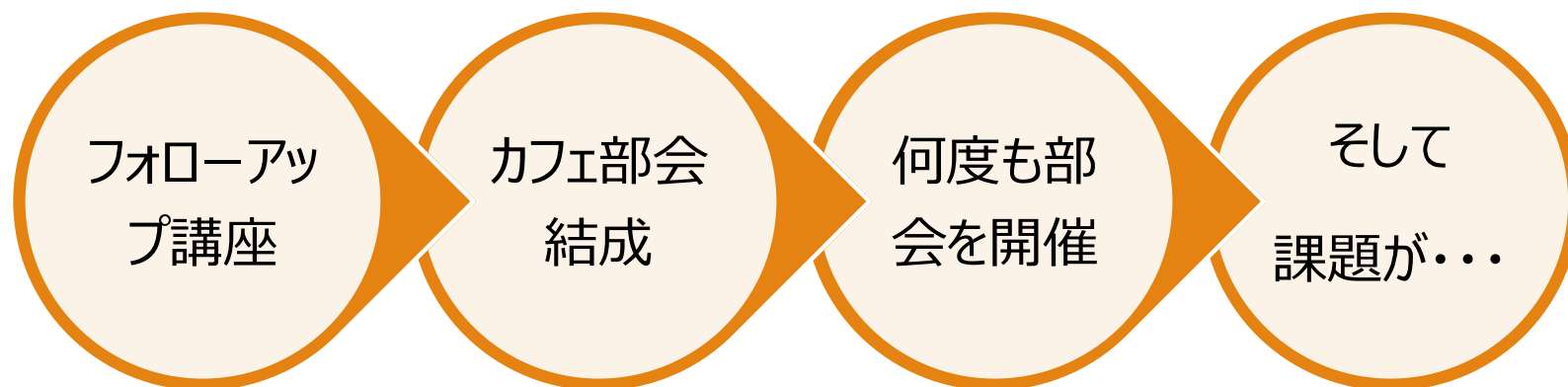
認知症サポーターとは、認知症の方や、その家族の方の理解者。

れんげ草ボランティアは、そんな理解者から、**実際の支援者になる**活躍の場なのです。



# れんげ草カフェができるまで

---



# 認知症カフェを開催するための課題

---

場所をどこにするか？

諸経費をどう賄うか？

金銭管理はどうするか？

カフェの備品の保管場所は？

どうやって周知すればいいか？

などなど……

# 大浜まちかどサロンとの共催

---

ボランティアだけでは運営が難しい……

そこで、共催を申込んだのが「大浜まちかどサロン」でした。

まちかどサロンとは、碧南市の施設で、地域の高齢者の交流場所。市内に2か所あります。

この大浜まちかどサロンも、高齢者が気軽に集える場所作りを検討していました。ボランティアの話を聞いて、「ぜひ一緒に」と共催を申込まれ、行政とボランティアとの協働の認知症カフェとなりました。

すべての課題を解決し、  
そして……

---



平成28年6月30日ついにオープン!

現在は4代目の河野治生が終戦直後の岡崎空襲で焼け中心街は焼け野原で、約岡崎市伝馬通1の73。

十歳を過ぎた人たちが無料撮影するアービスを続けている 五代目の河野靖治さん(右)は妊娠中の女性を撮影するマタニティフォトを撮り始める、若い世代から人気を集めている「アナログデジタル」

たい  
なっても、生誕館の役は変わらぬ」と充子。「写真は百年先まに残る」と、写したその家族を対して、かりと責任を担ってを撮り続けることが「す」といふ込め(佐藤正郎)

### 認知症 家族ら憩いの場 碧南に「カフェ」オープン



記念式典で抱負を述べるボランティアたち=碧南市中町2で

認知症の人や介護する家族らの憩い空間「認知症カフェ」が三十日、碧南市中町二の大浜まちかどサロンにオープンした。認知症サポーター養成講座を受けた市民ボランティアが「ケアアラースカフェ れんげ草」として毎月二回開く。

認知症カフェは国が認知症対策の一環として提唱する取り組み交代で運営。大浜まちかどサロンのホールや和室で来場者にコーヒーやジュースなどの飲み物を提供するほか、話し相手を務める。併せて、専門家を招いて認知症の相談会や予防体操教室なども開く。

初日の式典ではボランティアらが来場者を前に抱負を述べた後、都内の福祉事業所に勤務する介護士

きょう 6時9 12 15 18 21 10 29 18 岡崎  
名古屋 政権 元二千 田大名 恭さん 二十九 町の市





全部手づくり！！！！

# 企画やレクリエーションもすべて手作り

手づくり福笑い



高齢者相談会



# 企画やレクリエーションもすべて手作り

---

お手玉遊び



手づくり防災グッズ作り





# 企画やレクリエーションもすべて手作り

ナンプレ脳トレ



シナプソロジー



# れんげ草劇団

一周年記念には、

認知症の人との接し方  
を劇で表現してみました



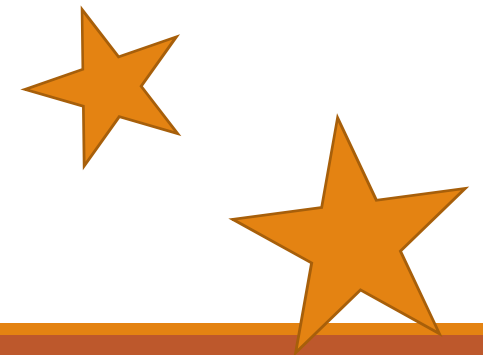




# 市役所ホールで普及啓発活動



# 元気っス！！へきなんにダンサーとして参加



# キッズサポーター

カフェ部会のメンバーからキャラバンメイトに

キッズサポーター養成講座の実績をのばしています

他にも、ボランティアの方々それぞれが、それぞれの夢をもって突き進んでいます！





## 仲間を見つけて実現を

---

認知症サポーターはあくまで、地域住民の一員としての活動です。

何かを必ずやらなくてはいけないという事では決してありません。

仲間と一緒に出来ることがあれば、取り組んでみませんか？

**但し、無理のしすぎは継続しないので、自分のできる範囲の活動を！**

